

令和6年度(2024年度)

真庭市立図書館 図書館年報

本があるから、できること

真庭市立図書館



真庭市教育委員会 図書館振興室

目次

1. 施設情報.....	2
2. 開館時間と休館日.....	3
3. 利用案内.....	4
4. 自動車文庫ブックるんまにわ(BM).....	4
5. 職 員	5
6. 真庭市のすがた	5
7. 資料整備状況.....	6
(1) 図 書.....	6
(2) 視聴覚資料(貸出用のみ、館内視聴用除く).....	7
(3) 雑誌・新聞・点字図書・オーディオブック.....	7
8. 予算及び決算.....	8
(1) 当初予算.....	8
(2) 決 算.....	8
9. 利用状況.....	9
(1) 開館日数・出勤日数.....	9
(2) 来館者数.....	9
(3) 登録者数、貸出者数、貸出点数.....	10
(4) 実貸出利用率.....	11
(5) 予約件数、レファレンス件数.....	11
10. 事業報告.....	12
(1) 行 事.....	12
(2) 視察・見学受け入れ件数(中央図書館).....	24
11. 真庭市図書館みらい計画 実施状況.....	25
(1) 実貸出利用率(再掲)	25
(2) 市民、団体、学校との協働事業の内容と開催数と参加人数.....	27
(3) 図書館そだて会議.....	29
(4) 「真庭市図書館みらい計画」取り組み状況.....	29
12. 真庭市立図書館のあゆみ.....	41

真庭市立図書館の使命

真庭市立図書館は、市民や団体による地域自治の拠点として積極的な役割を果たします。

使命を果たすための行動の柱

1. 公共図書館としての存立基盤の整備
2. 子どもの学びへの能動的な貢献(子どもの読書活動推進)
3. 地域資源の再評価と新たな価値の創出
4. 知的探究に応えるコンテンツ戦略
5. 市民が繋がる地域交流拠点創出

「真庭市図書館みらい計画(真庭市図書館基本計画・子ども読書活動推進計画)」

令和3年5月策定

1. 施設情報

館 名	所在地	面 積
中央図書館	真庭市勝山 53-1	3,873 m ²
北房図書館 北房文化センター1 階	真庭市上水田 3131	193.9 m ²
落合図書館 落合総合センター2 階	真庭市落合垂水 618	264.45 m ²
久世図書館 久世スポーツセンター 2 階	真庭市鍋屋 17-1	600 m ²
美甘図書館 美甘保健文化センター 2 階	真庭市美甘 4134	108 m ²
湯原図書館 湯原ふれあいセンター内	真庭市豊栄 1515	283.13 m ²
蒜山図書館 蒜山振興局内	真庭市蒜山下福田 305	240 m ²

2. 開館時間と休館日

館 名	開館時間	休館日
中央図書館	午前 9 時から午後 7 時まで (映像シアターは午後 9 時まで)	・ 月曜日 (休日に当たるときは、その翌日) ・ 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで ・ 資料整理期間(年間 14 日以内)
北房図書館	午前 9 時から午後 6 時まで	・ 月曜日 ・ 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで ・ 資料整理期間(年間 14 日以内)
落合図書館	午前 9 時から午後 6 時まで	・ 火曜日 ・ 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで ・ 資料整理期間(年間 14 日以内)
久世図書館	午前 9 時から午後 6 時まで	・ 水曜日 (休日に当たるときは、その翌日) ・ 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで ・ 資料整理期間(年間 14 日以内)
美甘図書館	午前 9 時から午後 5 時まで	・ 月曜日 ・ 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで ・ 資料整理期間(年間 14 日以内)
湯原図書館	午前 9 時から午後 5 時まで	・ 月曜日 ・ 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで ・ 資料整理期間(年間 14 日以内)
蒜山図書館	午前 9 時から午後 6 時まで	・ 月曜日 ・ 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで ・ 資料整理期間(年間 14 日以内)

3. 利用案内

貸出できる人	・ 真庭市内に居住、勤務、通学している人 ・ 新庄村に住んでいる人 ・ 津山市、美咲町、久米南町、美作市、高梁市、新見市、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、美咲町、岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、早島町、吉備中央町に住んでいる人
貸出点数と期間	図書・雑誌： 20 冊、2 週間 視聴覚資料(CD・DVD 等)： 5 点、2 週間
予約可能点数	図書・雑誌：20 冊まで、視聴覚資料：5 点まで
団体貸出	対象： 市内の学校、公民館、地域団体、社会教育団体その他の団体 貸出冊数： 200 点以内、貸出期間：30 日間

4. 自動車文庫ブックるんまにわ(BM)

巡回先	市内の小学校、放課後児童クラブ、コミュニティハウスなど
巡回頻度	月 1 回
積載数	約 1,000 冊
貸 出	一人 10 冊までを次の巡回日(約 1 か月先)まで借りることができる 利用者カードは図書館でも自動車文庫でも使用可能

5. 職 員

館 名	職員体制
中央図書館	館長(非常勤特別職) 1、図書館振興室長 1、参事(司書)1、上級主事(司書) 1、任期付職員(司書) 5、会計年度任用職員 7 (うち総務担当 1、自動車文庫担当 1)
北房図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局地域振興課兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員 3
落合図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局地域振興課兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員 3
久世図書館	館長(生涯学習課長兼務)1、総務(生涯学習課兼務)1、委託職員 3(うち司書 1) ※(公財)真庭エスパス文化振興財団に業務委託
美甘図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局地域振興課兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員 1
湯原図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局地域振興課兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員 3
蒜山図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局地域振興課兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員 4

[令和 6 年度(2024 年度)]

6. 真庭市のすがた

総人口	40,362 人
世帯数	17,317 世帯
面 積	828.4 k m ²

[令和 7 年(2025 年)4 月 1 日現在]

7. 資料整備状況

(1) 図 書

(冊)

館 名	蔵書数 [図書のみ] (うち児童書)	購 入 (うち児童書)	除 籍	閉 架	R5(2023) 蔵書数
中央図書館 BM 含む	107,322 (32,907)	1,893 (748)	1,777	23,432	106,639 (32,261)
北房図書館	23,432 (9,783)	531 (241)	2,550	2,868	25,408 (10,108)
落合図書館	32,860 (16,807)	1,413 (652)	1,064	7,263	32,391 (16,868)
久世図書館	63,091 (21,720)	1,979 (1,065)	1,662	9,015	62,870 (21,505)
美甘図書館	8,501 (2,766)	280 (66)	176	313	8,227 (2,743)
湯原図書館	14,130 (5,868)	509 (227)	0	1,360	13,525 (5,609)
蒜山図書館	29,235 (10,701)	1,022 (475)	0	5,791	28,604 (10,445)
合計	278,571 (100,552)	7,627 (3,474)	7,229	50,042	277,664 (99,539)

(2) 視聴覚資料(貸出用のみ、館内視聴用除く)

(点)

資料種別	中央図書館	北房図書館	落合図書館	湯原図書館	蒜山図書館
CD	900	398	92	—	—
DVD	653	427	191	22	276

(3) 雑誌・新聞・点字図書・オーディオブック

館 名	雑 誌 (タイトル)	新 聞 (種)	点字図書 (点)	オーディオブック (朗読 CD 含む) (点)
中央図書館	108	10	53	265
北房図書館	11	1	12	19
落合図書館	14	6	30	94
久世図書館	48	10	23	472
美甘図書館	9	1	3	0
湯原図書館	7	1	15	0
蒜山図書館	16	1	8	0
合計	213	—	144	850

8. 予算及び決算

(1) 当初予算

(千円)

	2020 年度 (R2)	2021 年度 (R3)	2022 年度 (R4)	2023 年度 (R5)	2024 年度 (R6)
一般会計 予算	30,978,000	31,550,000	32,356,000	34,286,000	34,618,000
教育費	3,658,466	4,099,791	3,597,799	3,945,842	4,231,169
社会教育費	718,192	644,122	739,048	840,500	708,250
図書館費	157,390	183,979	187,616	190,825	194,338
資料費	19,240	22,776	22,458	22,710	17,854

※「資料費」には、図書購入費、雑誌・新聞購入費、AV 資料購入費を含む

(2) 決 算

(円)

	2020 年度 (R2)	2021 年度 (R3)	2022 年度 (R4)	2023 年度 (R5)
一般会計決算	38,650,554,596	34,575,952,658	33,516,731,181	34,388,116,973
教育費	4,109,645,987	4,212,415,953	3,265,270,295	3,859,440,188
社会教育費	690,898,597	817,740,514	738,859,430	762,228,866
図書館費	142,513,139	168,946,011	184,440,983	182,794,004
資料費	19,307,000	24,558,960	19,573,182	21,280,395

9.利用状況

(1) 開館日数・出動日数

(日)

中央 図書館	自動車 文庫	北房 図書館	落合 図書館	久世 図書館	美甘 図書館	湯原 図書館	蒜山 図書館
303	122	305	305	303	307	305	304

(2) 来館者数

(人)

	中央 図書館	自動車 文庫	北房 図書館	落合 図書館	久世 図書館	美甘 図書館	湯原 図書館	蒜山 図書館	合計
R6 (前年比)	69,864 (-2,125)	1,646 (-83)	10,339 (+544)	16,216 (+2,380)	30,523 (+5,507)	3,374 (+458)	6,290 (-67)	9,409 (+682)	146,981 (+6,750)
R5 (前年比)	71,989 (+6,791)	1,729 (-187)	9,795 (+1,857)	13,836 (-309)	25,016 (-6,840)	2,916 (+496)	6,223 (+537)	8,727 (+402)	140,231 (+2,747)
R4 (前年比)	65,198 (+4,936)	1,916 (-209)	7,938 (+45)	14,145 (-82)	31,856 (+72)	2,420 (-92)	5,686 (+1,348)	8,325 (-1,015)	137,484 (+5,003)
R3	60,262	2,125	7,893	14,227	31,784	2,512	4,338	9,340	132,481

(3) 登録者数、貸出者数、貸出点数

	登録者数 (うち児童) ※1	貸出者数 (うち児童) ※1	貸出点数 (うち児童書) ※2	個人 貸出者数 (うち児童) ※3	個人 貸出点数 (うち児童書) ※4	団体 貸出点数
中央 図書館	3,843 (626)	16,549 (3,883)	76,371 (33,235)	14,696 (2,333)	63,478 (24,603)	9,515
自動車 文庫	162 (31)	1,425 (958)	5,859 (3,973)	1,359 (863)	4,712 (3,079)	1,143
北房 図書館	2,030 (167)	5,339 (953)	23,155 (10,927)	5,098 (712)	21,518 (9,746)	1,375
落合 図書館	2,005 (245)	8,610 (1,491)	45,060 (14,654)	7,949 (944)	39,246 (18,662)	4,795
久世 図書館	7,258 (322)	9,229 (1,489)	40,249 (19,054)	8,396 (783)	35,780 (15,883)	3,468
美甘 図書館	315 (20)	1,462 (126)	4,495 (1,088)	1,407 (79)	4,134 (776)	289
湯原 図書館	560 (66)	2,313 (426)	9,039 (3,699)	2,046 (188)	7,068 (2,518)	1,184
蒜山 図書館	2,264 (233)	5,333 (845)	26,128 (5,469)	4,938 (483)	20,864 (7,352)	5,068
合計	18,437 (1,710)	50,260 (10,171)	230,356 (92,099)	45,889 (6,415)	196,800 (82,619)	26,837

※1 「貸出者数」：個人利用者、団体利用者、岡山広域利用者、他自治体図書館を含む

※2 「貸出点数」：個人利用者、団体利用者、岡山広域利用者、他自治体図書館への貸出点数

「児童書」は、児童図書、絵本、紙芝居

※3 「個人貸出者数」：岡山広域利用者、団体利用者、他自治体図書館を除く個人の本年度延べ貸出人数

※4 「個人貸出点数」：岡山広域利用者、団体利用者、他自治体図書館を除いた個人利用者による本年度延べ貸出点数。「児童書」は※2 に同じ

(4) 実貸出利用率

人口 (6.4.1) (a)	貸出者数 [市民のみ、 重複なし] (b)	実貸出 利用率 (b)÷(a)× 100	[参考] 5 年度 (2023)	[参考] 4 年度 (2022)	[参考] 3 年度 (2021)	[参考] 2 年度 (2020)
40,362	4,389	10.9%	10.7%	11.12%	11.2%	10.68%

※実貸出利用率 = 「市民のみ・重複なしの貸出者数」 ÷ 人口

(5) 予約件数、レファレンス件数

(件)

	中央 図書館	自動車 文庫	北房 図書館	落合 図書館	久世 図書館	美甘 図書館	湯原 図書館	蒜山 図書館	合計
予約	16,667	-	1,795	2,332	3,252	1,035	899	3,124	29,104
レファレンス	106	-	340	210	58	22	18	3	757

※中央図書館の予約件数には、図書館ウェブサイトや館内 OPAC からの予約件数を含む

10. 事業報告

(1) 行 事

「◎」は、市民、団体、学校との協働事業(pp.27~29 参照)

「－」は、人数のカウント不能

全館共通行事

行 事	月 日
帰ってきた！覆面ブックス（なくなり次第終了）	7/20～
本の芸術祭	10/19～11/16
教えて！あなたのオブ・ザ・イヤー	11/17～12/17
ブックじ（なくなり次第終了）	1/11～

中央図書館

① 定例行事・活動

行 事	回 数	参加人数
おはなしひろばクレヨン(絵本の読み聞かせ・手遊びなど) ◎	12 回	140
朗読会(発声練習,「声のおたより」録音など) ◎	10 回	68
えほんではなそっ！(1冊の絵本をみんなで読みおしゃべりする会)◎	8 回	38
サポーターズコーナーでのアート展示 ◎	8 回	－
コタツのゲーム研究会(いろいろなテーブルゲームを楽しむ会)◎	12 回	129
おはなしとしょかん(図書館員による絵本の読み聞かせ・手遊びなど)	29 回	118
布えほんをつくろう ◎	9 回	9
一箱図書館 ◎	12 回	－
まあぶる図書館 ◎	16 回	－

②DVD上映会

上映作品	月 日	参加人数
「スティルダーク」	4/11	12
「若おかみは小学生！」	5/4	14
「モガディシユ 脱出までの14日間」	5/9	12
「おまえうまそうだな」	6/1	7
「海よりもまだ深く」	6/13	37
「サラとダクン Vol.10」	7/6	14

上映作品	月 日	参加人数
「おいしい給食」	7/11	25
「らくだい魔女 フウカと闇の魔女」	7/27	2
「ふしぎ駄菓子屋銭天堂 第4巻」	8/3	14
「アフターサン」	8/8	9
「おしりたんてい⑨」	9/7	12
「マイ・ダディ」	9/12	11
「忍たま乱太郎の宇宙大冒険 with コズミックフロント☆ NEXT 太陽系の段◆月の段」	10/5	5
「ロスト・キング」	10/10	8
「はたらく細胞 Vol.2」	11/2	21
「大河ドラマが生まれた日」	11/14	11
「日本の昔ばなし」	12/7	4
「スイッチ 人生最高の贈り物」	12/12	18
「映画 すみっコぐらし ツギハギ工場のふしぎなコ」	12/21	28
「ギガントサウルス とうめいビル」	1/4	25
「正直不動産 SPECIAL」	1/9	13
「グリーンブック」	2/13	11
「あらしのよるに」	3/1	8
「こわれることいきること」	3/13	26

③月イチ映画会 ◎

上映作品	月 日	参加人数
「一献の系譜」能登チャリティ上映	4/21	38
「500ページの夢の束」	5/12	32
「草原の河」	6/16	35
「燃え上がる女性記者達」	7/1	38
「ストールンプリンセス」	8/18	37
「あゝ、ひめゆりの塔」	9/15	61
「ロシュフォールの恋人たち」	10/20	18
イスラーム映画祭	11/15~11/17	201

上映作品	月 日	参加人数
「青いカフタンの仕立て屋」「虹の兵士たち」「パピチャ」「太陽の男たち」「少女は自転車にのって」「トゥルー・ヌーン」「アダミアニ祈りの谷」「土曜の午後に」 トーク&座談会		
「戦場のメリークリスマス」	12/5	53
「クボ 二本の弦の秘密」	1/19	5
「タクシー運転手 約束は海を越えて」	2/16	38
「コーダ あいのうた」	3/16	34

④ イベント・展示

行 事	月日・回数	参加人数
おはなしウォークラリー（マチメクイベントコラボ）◎	4/20,11/16	－
聞き書きパネル展「ノトアリテ」 （高校生による能登の人たちへの聞き書き パネル展）◎	4/20～4/30	－
ないまぜマルシェ ◎	5/12	－
ライブラリーそもそもトーク「本は、どこから来るの？」 （出版社ころから代表・木瀬貴吉さん）	5/26	27
塗るの？ 削るの？ 今日からあなたもスクラッチアーティスト	6/1	10
上映会「自由と壁とヒップホップ」 （ガザを知りたい市民の会）◎	6/8	34
園芸部 ◎	6/16	4
勝山高校図書委員 POP 展示 ◎	6/21～7/31	－
お香の時間	6/22	3
勝山もちより盆踊り 練習会 ◎	7/13,21	17
折り紙であまつぶちゃん	6/15～7/15	24
折り紙でミニハンドバッグ	6/15～7/15	111
まにわパパママクラス（子育て支援課）◎	7/21	5
園芸部 ◎	7/21	－
植物標本づくり①(植物採集・植物調べ・押し葉づくり)◎	7/28	10
アート展示 「いろいろぐみ展」	8/2～28	－
ライブラリーそもそもトーク②「植物標本とは？」(雪江館長)	8/3	7
本のリサイクルマーケット	8/9・10	48

行 事	月日・回数	参加人数
小説「大宮踊り」朗読会（蒜山郷土博物館・館長による朗読・作品解説） ◎	8/9	18
勝山もちより盆踊り（盆踊り、持ち寄り七輪コーナー、演劇部「神代の四季桜」上映、マチメク楽団演奏） ◎	8/14	—
植物標本づくり②（台紙に貼り、ラベル記入、完成） ◎	8/18	9
勝山小6年生 企画ミーティング ◎	8/22	40
工作コーナーぬりえ	4/1~7/30	230
おばけのうちわづくり	6/26~7/15	102
としょかんえんにち	7/20~8/24	165
海の時間（海を思わせる部屋で関連本展示等）	8/11~8/31	—
パレスチナ・ガザ写真展 ◎	8/24~9/8	—
上映会「ガザの医学生」（ガザを知りたい市民の会） ◎	9/1	32
お泊り図書館（図書館に泊まる。高橋源一郎飛ぶ教室 200 回記念でラジオを一緒に聞く。段ボールベッド体験） ◎	9/13~9/14	26
灯心会 作品展示（森の芸術祭関連） ◎	9/13~9/27	—
まちかどコンサート（ひしお主催 フルート演奏） ◎	9/29	—
勝山高校書道部作品展示	10/3~11/31	—
朗読会「牛追い」（蒜山郷土博物館 館長による朗読・作品解説） ◎	10/11	14
勝山高校文化祭へブックるん出動（貸出やゲームなど） ◎	10/12	—
森の芸術祭 アート作品展	10/19~11/24	—
秋は大人の隠れ家で	10/19~11/30	—
まちかどコンサート（ひしお主催 勝山高校吹奏楽部） ◎	10/27	—
おばけキーワード	10/1~10/31	18
おばけとかぼちゃの工作	10/1~10/31	145
「あそびのわプロジェクト」へブックるん出動 ◎	11/4	
まにわパパママクラス（子育て支援課） ◎	11/10	—
おはなしウォークラリー（マチメクイベントコラボ） ◎	11/16	—
園芸部 ◎	11/17	1
読書犬がやってくる（日本スクールドッグ協会）	11/17	45

行 事	月日・回数	参加人数
まにわジョブミーティング(アイドルの仕事を知るトークイベント)	11/22	20
放送大学講座(偽りの記憶 堀内孝先生)	11/24	24
大人の隠れ家 クリスマス	12/1~25	—
もうクリスマスツリーを作るのはやめようと思っていた・・でも	12/7	—
ライブラリーそもそもトーク③「小説も映画ももっとたのしくなる、宇宙と物理学の世界」(岡山大学教授 石野先生)	12/14	31
まつぼっくりでオーナメントをつくろう!	12/15	9
年忘れ企画 ガラスをきれいにしよう!	12/21	9
年忘れ企画 もちより音楽カフェ	12/21	19
TRR 神社で何願う?(お参り、絵馬を書くなど)	1/11~1/26	—
中央図書館 ほんの一日 2025 ◎	1/18	27
工作コーナーぬりえ	8/25~1/13	490
勝山小学校6年生「集まれ!! 中央図書館」打合せ	1/23,2/4	80
勝山小学校6年生「集まれ!! 中央図書館」準備会	2/6	40
上映会「私は憎まない」(ガザを知りたい市民の会) ◎	2/8	27
「集まれ!! 中央図書館」(勝山小学校6年生による図書館の運営・イベント) ◎	2/15	—
まにわパパママクラス(子育て支援課) ◎	2/16	8
ユースワーク研修会(NPO カタリバによるユースワーク研修)	2/19	11
へびの工作	1/8~1/31	30
お金の教室「物価高に対する家計防衛術と年収の壁について」	2/23	15
おひなスタンプラリー(勝山お雛祭コラボ)	2/28~3/2	230
本のリサイクルマーケット	3/8・9	167
真庭若者文化祭(ワークショップやライブ、飲食出店など)	3/20	270
ニューガーデン映画祭	3/21~3/23	—
「猫フェス」への参加(資料貸し出し、スタンプラリーなど) ◎	2/22・23	—
どくしよびな工作	2/27~3/25	100
ぬりえ	1/13~3/25	230

⑤図書館見学・職場体験など ◎

1	図書館見学（湯原小）	6/4	24
2	図書館見学（富原小・月田小・美甘小）	6/6	23
3	勝山高校 夢現プロジェクト	6/12	23
4	図書館見学（余野小）	6/12	8
5	SDGs ツアー（北房老人会）	6/25	18
6	図書館見学（米来小）	7/9	8
7	図書館見学（蒜山高校）	7/9	6
8	町たんけん（勝山小）	7/10	6
9	SDGs ツアー（水田女性の会）	7/18	15
10	お仕事体験（勝山小）	9/4	10
11	チャレンジワーク（勝山中）	9/25～ 9/26	4
12	校外学習（真庭高校）	11/20	27
13	図書館見学（川東小）	11/21	19
14	SDGs ツアー（コスモスワーク）	12/6	17
15	勝山押しポイント調べ（勝山小3年生）	1/21	6
16	図書館見学（檜邑小）	1/23	6
17	司書のお仕事体験	1/23	2

北房図書館

①定例行事

行 事	回 数	参加人数
読み聞かせの会スマイルキッズ ◎	9 回	33
みんな集まれ えほんのじかん ◎	11 回	25
北房古典を楽しむ会 ◎	24 回	222
北房から世界を見てみよう ◎	4 回	13
黙読会 ◎	4 回	15

②イベント・展示

行 事	月 日	参加人数
読書会 ◎	5/26	5
てらこや共同事業「ホテルをつくろう」 ◎	5/29	20
本のリサイクルマーケット	6/22・23	72
第3回北房平和の集い ◎	8/6	70
おばけをさがせ	10/19・20	18
ハロウィン折り紙	10/19・20	14
てらこや共同事業「はらぺこあおむしをつくろう」 ◎	10/30	17
山中一揆講座（講師：浜子尊行さん） ◎	11/10	29
カルタ大会 ◎	1/8	14
てらこや共同事業「つるをつくろう」 ◎	1/29	15
本のリサイクルマーケット	2/15・16	80
英雄墓地に眠る日本人 ◎	2/23	16
てらこや共同事業「カルタ大会」 ◎	2/26	15
第4回北房平和の集い ◎	3/9	41

③図書館見学・職場体験など ◎

1	図書館見学（ほくぼう児童クラブ）	4/9	13
2	図書館見学（新見公立大学インターン生）	8/27	2
3	図書館見学（フリースクール生）	9/13	6
4	図書館見学（北房小）	10/2	34

落合図書館

①定例行事

行 事	回 数	参加人数
よみきかせわくわくブック	6 回	16
ブックサロン（好きな本を紹介しあう） ◎	12 回	51
DVD 上映会	5 回	35
スウィートブック（読み聞かせ、ベビーマッサージ）	8 回	123
手作り部(布絵本づくり)	6 回	8

②イベント・展示

行 事	月 日	参加人数
図書館ガチャ	4/27~5/12	99
てるてるぼうずをつくってかざろう	5/20~6/15	30
工作教室「本の帯でちぎり絵をつくろう」	8/2	14
夏休み DVD 上映会「神在月のこども」	8/5	47
いもほりごっこ	9/15~9/29	20
本のリサイクルマーケット	11/9・10	46
お正月のしめ縄飾りをつくろう（講師：沼正道さん） ◎	11/27	6
モールでクリスマスリースをつくろう	12/8	8
サンタブーツを作ってかざろう	12/1~12/24	20
昔あそび横町	3/26	14

③図書館見学・職場体験など ◎

1	中学生職場体験（落合中）	10/9~ 10/11	4
2	図書館見学（木山小）	2/3	17

久世図書館

①定例行事

行 事	回 数	参加人数
おはなし会ぽかぽかえほんばこ ◎	48	158
おはなし会おはなし列車 ◎	48	198
名画鑑賞会	4	91

②イベント・展示

行 事	月 日	参加人数
しおりを作ろう！ ◎	5/12	8
読み聞かせボランティア研修 ◎	7/9,16	13
体験！夏休み図書館ボランティア ◎	夏休み中 毎週金曜	16

カラフル風ぐるまをつくろう	7/27	28
原豊二講演会「源氏物語の人間と文化について」◎	8/12	32
平安の遊びを楽しむ会◎	8/23	6
初めての草木染体験◎	10/27	11
本のリサイクルマーケット	11/3	212
音楽いいね 荻原勇一講演会「音楽と本について」	11/24	11
ポチ袋を作ろう！◎	12/1	10
クリスマスカードを作ろう！	12/15	11
野村昌子さんとバルーンアート体験！	2/11	57
平安遊びでタイムスリップ◎	2/23	12

③図書館見学・職場体験など ◎

1	図書館見学（遷喬小）	6/7	61
2	図書館見学（草加部小）	7/2	7
3	チャレンジワーク（久世中）	10/10・11	3
4	真庭高校インターンシップ	10/29～ 10/31	2
5	図書館見学（遷喬小）	11/14	6
6	図書館見学（草加部小）	12/10	7
7	図書館見学（久世こども園）	2/14	73

美甘図書館

①定例行事

行 事	回 数	参加人数
たのしくあそび！カキクケコ(工作あそび)	6	21
手芸倶楽部	10	51
ふらっとの日◎	8	27
映画鑑賞会「海外特派員」「深夜食堂」「ぐうたらバンザイ」「嵐が丘」 「市民ケーン」「汚名」「散り椿」	7	40

②イベント・展示

行 事	月 日	参加人数
サマースクール(読み聞かせ、高齢者疑似体験) ◎	7/23~7/25	25
本を借りてガチャをまわそう！	7/23~8/21	23
平和を考える集い 「あの日、僕らは戦場で」「真珠湾からの帰還」 ◎	8/24	19
筆ペン教室	10/18	2
本のリサイクルマーケット ◎	11/2・3	31
冬のレース作り	12/7	2
本でおしゃべり会 ◎	1/24,2/13, 3/6	14
こんにやく作り教室	1/24	9

湯原図書館

①定例行事

行 事	回 数	参加人数
ロビーへのカフェ出店と関連図書の展示 ◎	25 回	250
ひとたな図書館 ◎	3 回	—

②イベント・展示

行 事	月 日	参加人数
山中一揆展示 ◎	4/9~5/4	—
本の帯でしおりをつくろう！	4/23~5/12	17
ゆらゆらはんざきをつくろう！	5/1~5/7	28
プチもちより図書館 2024in 湯原~夏の会~ ◎	6/16	40
おはなしはじまるよ@プチもちより図書館	6/16,11/1	12
湯原図書館の七夕「帯姫と彦帯」 ◎	6/16~7/7	多数
一般向け七夕（短冊に願い事を書いて笹につける）◎	7/6	13
沼田曜一生誕 100 年記念展示 ◎	7/7~8/31	—
夏休み湯原こども教室 ◎	7/30,8/1	25
はんざきしおり釣り	8/1~8/25	148

行 事	月 日	参加人数
夏の映画上映会「映画ざんねんないきもの事典」 ◎	8/18	16
防災工作「新聞紙スリッパをつくろう！」	9/1~9/15	17
図書館ガチャ@湯原	9/17~9/29	35
ハロウィン工作「ふわふわオバケづくり」	10/1~10/13	22
オバケさがしゲーム 2024	10/15~ 10/31	28
湯原文化祭 特別企画展「湯原ダム 70 周年」 ◎	11/2~11/4	多数
愛育委員主催乳幼児読み聞かせ会 ◎	11/14	7
プチもちより図書館 2024in 湯原~秋の会~ ◎	11/17	30
レースツリーカードをつくろう！	12/1~12/22	23
冬休み湯原こども教室 ◎	12/27	9
七転八倒！紙皿だるまづくり	1/7~1/26	24
毛糸まきまき！てぶくろオーナメントづくり	2/1~2/23	38
パタパタちょうちつづくり	3/1~3/16	16
本のリサイクルマーケット	3/7	10
山中一揆歴史講座（第 1 回）関連本展示 ◎	3/8	多数
本のリサイクルマーケット	3/14・15	41

③図書館見学・職場体験など ◎

1	湯原小 1, 2 年生遠足	5/2	25
2	湯原子ども園 七夕	7/3	7
3	湯原中学校チャレンジワーク	10/10	2
4	湯原子ども園 ハロウィン	10/29	15
5	湯原子ども園 節分	2/13	8

蒜山図書館

①定例行事

行 事	回 数	参加人数
おはなしの時間 みらく ◎	12 回	39
語りの会 おきなぐさ ◎	12 回	108

ハートフルおはなし会 ◎	12 回	31
一箱図書館 ◎	8 回	—
図書館であそぼ♪	10 回	126
館内でござそ！	7 回	87

②イベント・展示

行 事	月 日	参加人数
春のDVD上映会	4/28	10
エッグハント&イースターエッグづくり	4/24~5/12	26
もう一度会いたいお坊さんNo.1 に会える！法話会 ◎	5/9	44
くっつきこいのぼりをつくろう	5/23~6/2	16
本の帯で魚つりゲーム	6/20~7/7	24
天の川をつくろう ◎	7/7~8/7	250
夏休み DVD 上映会「ねこねこ日本史」	8/11	9
カラフルマグネットづくり	9/14~9/15	8
何の実？クイズ	9/14~10/13	18
音楽会 ◎	9/29	15
秋のクラフト 羊毛フェルトでどんぐりを作ろう ◎	10/12	19
おばけさがしビンゴ	10/23~11/3	17
秋の映画鑑賞会「人生、いろいろ」	11/14,18	13
おりがみでおてがみ	11/30~12/8	11
防災教室 ◎	12/1	5
秋の映画鑑賞会「ラーゲリより愛を込めて」	1/16	19
UV レジン教室 ◎	2/16	12
生涯学習講座「ふろしきの包み方」教室◎	3/6	7
本のリサイクルマーケット	3/12,15	99

③図書館見学・職場体験など ◎

1	図書館見学(八束小)	12/10	25
---	------------	-------	----

(2) 2024 年度視察・見学受け入れ件数(中央図書館)

	月 日	視 察 者
1	5 年 14 日	奈良県葛城市議会
2	6 月 25 日	鳥取県大山町役場
3	6 月 25 日	SDGS 交流ツアー
4	7 月 20 日	SDGS 交流ツアー
5	7 月 27 日	緑のふるさと 地域おこし協力隊
6	8 月 21 日	高知県須崎市教育委員会
7	8 月 28 日	新見公立大学インターン
8	9 月 19 日	岡山大学 建築学科
9	10 月 17 日	兵庫県佐用町教育委員会
10	10 月 22 日	山口県周南市
11	10 月 25 日	鳥取県智頭町立図書館
12	11 月 14 日	清水建設
13	11 月 28 日	京都市
14	12 月 6 日	SDGs 交流ツアー
15	12 月 7 日	図書館関係者による見学会
16	12 月 19 日	図書館流通センター
17	2 月 20 日	兵庫県上郡町

11. 真庭市図書館みらい計画 実施状況

「真庭市図書館みらい計画」(令和3年(2021年)策定)では、図書館運営の評価方法として、①実貸出利用率、②市民、団体、学校との協働事業の内容と開催数と参加人数の推移、③市民による評価点と課題、の3つを設定しています。①実貸出利用率は、年間1度でも図書館で資料を貸出した人の数が人口に占める割合で、全国的に高いレベルの図書館運営を行っている自治体での数値(30%)に近づけていくこととしています。

以下、①,②を見るための数値として、(1)実貸出利用率(p.25)、(2)市民、団体、学校との協働事業の内容と開催数と参加人数(p.27)、③の評価点や課題の洗い出しに必要な情報として、(3)図書館そだて会議(p.30)、(4)「真庭市図書館みらい計画」の取り組み状況(p.2)を掲載します。

(1) 実貸出利用率 (再掲)

	人口(a)	貸出者数(b) [市民のみ重複なし]	実貸出利用率 (b)÷(a)×100
R6(2024 年度)	40,362 人 (R7.4.1)	4,389 人	10.87%
R5(2023 年度)	41,260 人 (R6.4.1)	4,396 人	10.65%
R4(2022 年度)	42,102 人 (R5.4.1)	4,681 人	11.12%
R3(2021)年度	43,094 人 (R4.4.1)	4,827 人	11.20%
R2(2020)年度	43,915 人 (R3.4.1)	4,688 人	10.68%

○ 実貸出利用率について

2021 年度以降、実貸出利用率は減少していましたが、2024 年度はわずかながら上昇に転じました。原因ははっきりしませんが、2023 年度は久世図書館が建物空調工事により縮小して開館したため、来館者数や貸出が減少しました。通常開館に戻ったことで、利用も持ち直したことが一因としてあると考えられます。

(2) 市民、団体、学校との協働事業の内容と開催回数と参加人数

(pp.12~23「事業報告」で◎印をつけています)

館名	事業：協働相手	回数	参加者数
中央	「えほんではなそ！」：市民	8	38
	「まにわ図書館ラジオ」(「ほんの一日 2025」にて)：市民	1	－
	「おはなしひろばクレヨン」(読み聞かせなど)：市民	12	140
	「朗読会」(「広報真庭」の音訳など)：市民	12	68
	「月イチ映画会」：市民	12	590
	アート展示：市民	8	－
	「コタツのゲーム研究会」：市民	12	129
	「布えほんをつくろう」：市民	9	9
	「一箱図書館」：市民	12	－
	「まあぶる図書館」：ユースセンター	16	
	「おはなしウォークラリー」：マチメク実行委員会	2	－
	聞き書きパネル展「ノトアリテ」：NPO 法人共存の森	1	－
	「ないまぜマルシェ」：ないまぜマルシェ実行委員会	1	－
	ガザを知りたい市民の会上映会・写真展	3	61
	勝山高校図書委員 POP 作成と図書展示	1	－
	植物標本づくり 2 回連続講座	2	19
	蒜山郷土博物館館長による朗読会	2	32
	お泊り図書館	1	26
	勝山もちより盆踊り 準備会・本番	3	－
	森の芸術祭関連企画(作品展示、コンサート)： 福祉事業所、NPO 法人	3	－
	イベントへのブックるんまにわ出動： 勝山高校、生涯学習課、市民団体	4	－
	パパママクラス：子育て支援課	3	13
	「集まれ!! 中央図書館」：勝山小学校	1	－
	そのほか：市役所他部局、観光局、学校、市民など	20	228

館名	事業：協働相手	回数	参加者数
北房	「北房から世界を見てみよう」：市民	4	13
	「みんな集まれ えほんのじかん」：市民	11	25
	「スマイルキッズ」(読み聞かせなど)：市民	9	33
	「北房古典をたのしむ会」：市民	24	222
	ほくぼう寺子屋事業「てらこや教室」：振興局	4	67
	黙読会	4	15
	「北房平和の集い」	2	111
	そのほか：学校、こども園、市民	8	119
落合	「ブックサロン」(好きな本を紹介しあう会)：市民	12	51
	「お正月のしめ縄飾りをつくろう」：市民	1	6
	そのほか：学校	2	21
久世	「ぽかぽかえほんばこ」(読み聞かせなど)：市民	48	158
	「おはなし列車」(読み聞かせなど)：市民	48	198
	読み聞かせボランティア研修：社会福祉協議会	2	13
	「体験！夏休み図書館ボランティア」：市民	6	16
	平安の遊びをたのしむ会	2	18
	工作、草木染体験：市民	3	29
	そのほか：学校、こども園	7	159
美甘	「本でおしゃべり会」：市民	3	14
	「ふらっとの日」(気軽に集まっておしゃべり)：市民	8	27
	平和を考える集い：遺族会	1	19
	サマースクール：振興局	1	25
	「本のリサイクルマーケット」：振興局	1	31
湯原	プチもちより図書館：市民	2	70
	交流スペースでのカフェ出店：商店	25	250
	湯原こども教室(夏休み・冬休み)	2	34
	七タイイベント：市民、こども園	2	-
	山中一揆、沼田陽一、湯原ダム関連展示：振興局	4	-
	映画上映会、乳幼児読み聞かせ：振興局	2	23
	そのほか：学校、こども園	5	57

館名	事業：協働相手	回数	参加者数
蒜山	「おはなしの時間 むるく」：市民	12	39
	「ハートフルおはなし会」：市民	12	31
	「語りの会 おきなぐさ」：市民	12	108
	「一箱図書館」：市民	8	-
	天の川をつくろう：中学校,高校	1	250
	音楽会：地域おこし協力隊、親子クラブ	1	15
	防災教室：スポーツ振興財団	1	5
	生涯学習講座：市民(図書館そだて会議発)	1	7
	法話会：お寺	1	44
	そのほか：市民、学校	3	56

○ 市民、団体、学校との協働事業の内容と開催数と参加人数について

地区館でも市民と一緒に企画したり、市民の提案から企画が生まれることが増えてきました。こうした企画が定例化することもあります。

発達障害啓発週間や自殺予防月間についてより多くの市民にお知らせするために、市役所の関係部署から全図書館での関連資料の展示依頼を受けることが増えてきました。図書館が情報発信の窓口として認識され、活用されています。

(3) 図書館そだて会議

各館での実施状況です。話し合いの内容は図書館ホームページで公開しています。

北房図書館 2025 年 2 月 5 日(水)午前 10 時～11 時 45 分 のべ参加者 7 人
中央図書館 2025 年 1 月 18 日(土)午後 5 時 30～6 時 45 分 参加者 11 人 ※ 「中央図書館 ほんの一日」のプログラムの一つとして開催
美甘図書館 2025 年 1 月 24 日(金)午後 3 時 25 分～4 時 参加者 5 人 ※ 「本でおしゃべり会」終了後に開催
落合図書館 2025 年 1 月 27 日(月)午後 3 時 20 分～5 時 参加者 10 人
蒜山図書館 2025 年 2 月 6 日(木)午後 1 時 30 分～3 時 参加者 8 人 ※ 出張カフェとあわせて開催
湯原図書館(図書館そだち会議) 第 1 回 2024 年 5 月 17 日(金)午後 2 時～3 時 30 分 参加者 2 人 第 2 回 2025 年 2 月 6 日(木)午後 2 時～3 時 30 分 参加者 2 人
久世図書館 第 1 回 2025 年 1 月 17 日(金)午前 11 時 30 分～12 時 30 分 参加者 7 人 ※ 定例の読書会終了後に実施 第 2 回 2025 年 2 月 1 日(金)午後 3 時～4 時 30 分 参加者 4 人 ※ 定例のおはなし会終了後に実施

○「図書館そだて会議」について

「真庭市図書館みらい計画」策定時に始まり、以後は、誰でも参加して、計画に沿って全館が運営されているかを確認したり、図書館でやってみたいこと、やるべきことを話し合える場として開催してきたのが「図書館そだて会議」です。

各館で会議の存在は定着・認知されつつありますが、一方で、「いつも同じメンバーが参加している」「図書館に来たことのない人の意見を聞きたい」という意見が聞かれるようになっていきます。2025 年度は計画を改定する年となりますので、より多くの市民に図書館の運営に関心を寄せていただける方法を考えていかななくてはなりません。

(4) 「真庭市図書館みらい計画」取り組み状況

【○】：全館で実施または全館に関わること、【・】：一部の館での取組[館名]

(1)公共図書館としての存立基盤の整備	
みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R 6 年度取組
【市民参画・市民協働】 図書館運営の評価への市民参画と協働による図書館育てを進めます。 □図書館長の諮問機関である図書館協議会開催 □「図書館そだて会議」を最低年 1 回開催 →「市民とともに図書館を育てている。」	○第 1 回図書館協議会開催(R6.9.27) ○第 2 回図書館協議会開催(R7.2.27) ○「図書館そだて会議」を全館で開催(p.30)
【暮らしの課題解決】 市民の生活や仕事に関わる様々な課題の発見と解決の支援を行います。 □資料の貸出、レファレンスの実施 □関連資料の展示、講座・講演会等の開催 □庁内関係部局や市民団体等と連携し、まちで何が起こっているか、何が起こたらよいのか、何を知ってほしいか、何が解決できるかを考えた選書と情報収集と提供 →「市民が自らの課題に気づき、解決に向けた行動を取っている。」	○資料の貸出、レファレンスの実施 ○毎月「認知症」「防災」など身近なテーマや知って欲しいテーマ、イベントに合わせての資料の展示・貸出実施 ○除籍図書の譲渡(「リサイクルマーケット」) ・「お金の教室」開催(R7.2.23)[中央] ・書架配置を見直し、資料を探しやすく移動[落合] ・カウンター前に司書おすすめ本をコメントと共に随時展示[北房] ・新着本に帯をつけて展示[中央・北房]
【図書館から外(地域)へ】 自動車文庫「ブックるんまにわ」や配本車の機動性を活かして図書館サービスを市全域へ波及させます。 □地域の要望ふまえた自動車文庫の巡回先と配本先の見直しや決定 □市民が集まるイベント等への自動車文庫の参加 →「図書館が地域で図書館利用のきっかけを作り、知る喜びを広めている。」	○「ブックるんまにわ」が市内イベントへ出動 ○利用の少ない巡回先の見直し、巡回時間の見直しを実施

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R 6 年度取組
【まちづくり】 市の政策立案・決定、行政事務の執行や改善および市民による市の施策の理解と市政への参加を支援します。 □市職員や議員への資料や情報の提供、レファレンス □市主催の講座や催事等に資料・情報の提供 □図書館の行政資料コーナーの整備 →○市職員が図書館を活用して市民と地域の課題を発見、解決している。 ○二元代表制という地方自治の原則により議員による適切な行政運営のチェックが行われている。 ○市民の意見が市政に反映され、協働によるまちづくりが行われている。」	○庁内 LAN 掲示板で市職員向けに新刊図書紹介 ○各部局で作成した資料の寄贈依頼実施 ○真庭市発達発育支援センターと連携して世界自閉症啓発デーと発達障害啓発週間に関連した図書の展示と貸出 ○健康推進課と連携して「自殺予防月間」関連図書の展示と貸出 ・湯原文化祭特別企画展への協力[湯原] ・公民館講座の関連図書展示[湯原] ・「まにわ市民大学講座・コミュニティカレッジ」での関連図書の展示と貸出[中央] ・北房ホタル公園内に設置するホタルの模型を作成するため資料提供[北房] ・昭和 40 年代の「広報ほくぼう」、『砦部村誌』、『上水田村誌』、『水田村誌』、『中津井誌』を収集[北房] ・議会図書室に加え、学校教育課へ図書貸出[中央]
【デジタルサービス】 市民が使いやすい図書館システムを維持します。 □図書館ホームページと蔵書検索システムの整備 □電子メールによるレファレンスの受付 □デジタル化した資料の提供の検討 →「市民が必要な情報や読みたい本を容易に探すことができ、時間や場所の制限なく図書館サービスを受けている。」	○図書館 HP リニューアル。図書館職員による本の紹介コーナーなど開設 ○LINE 連携サービス開始
【ICT メディアリテラシー向上】 紙資料はもちろん、様々な媒体の資料から市民が学び、情報を収集・発信できる環境を整備するよう努めます。 □館内に設置している情報端末の利用支援 □タブレットやアプリケーションの使い方、SNS の始め方、インターネット検索についての講習会等の開催 →「図書館が多様な学びや読書、情報ニーズに対応することで市民の知る権利、学ぶ権利を保障し、個人の自立を支えている。」	・法律情報オンラインデータベースの提供[中央] ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービス提供[中央]

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R 6 年度取組
【熟年者】 熟年者の生きがいを支え、活動と交流の場や情報の提供、学びを支援します。 □資料の展示、講座・講演会、上映会等を開催 □庁内関係部局や市民団体、個人と連携による情報提供 □認知症への理解を深める企画の開催や資料の充実 →「熟年者が体力や健康状態にあわせて学び、知る体験を続け、地域と関わり続けられる環境が整っている。」	○大きな活字の図書の収集と貸出 ○朗読 CD の収集と貸出 ・DVD 上映会で懐かしの名作映画の上映 [中央・久世・蒜山] ・「本でおしゃべり会」実施[美甘] ・「もちより音楽カフェ」開催[中央](R6.6.25,12.9) ・「黙読会」開始[北房] ・シニア向けの DVD 上映会を開催[蒜山] ・シニア向けの手芸・工作イベントを開催[蒜山] ・大活字本と朗読 CD を見つけやすい場所へ移動 [落合] ・正月のお飾りづくりイベント開催[落合] ・大人向け DVD 上映会の開催[落合]
【多文化共生】 外国にルーツのある市民や真庭市に滞在する外国人が地域住民と交流しながら安心して暮らし、過ごせるよう支援します。 □利用案内や掲示、表示への多言語の対応 □「やさしい日本語」の活用を検討 □海外の食文化や芸術・芸能等を紹介する企画の実施 □庁内関係部局や市民団体、個人と連携し、現状やニーズの把握を行う →「図書館が多様な学びや読書、情報ニーズに対応して市民の知る権利、学ぶ権利を保障し、個人の自立を支えることで、持続可能な社会がつけられている。」	○英語版利用案内の作成 ○外国語絵本の収集と貸出 ・翻訳機をカウンターに設置[中央] ・「イスラム映画祭」の開催 [中央] ・美甘で働く外国人へ向けてマレーシアの展示[美甘]
【図書館利用が困難な人へのサービス】 「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（バリアフリー法）」をふまえ、心身の障害、学習障害、家庭環境が複雑な子ども、LGBTs、高齢者、妊産婦等様々な理由で図書館の利用が困難な市民に必要な情報を届けます。 □庁内関係部局や市民団体や個人と連携し、現状やニーズの把握を行う □図書館ホームページのアクセシビリティの向上や図書館からの出張サービス等、自ら図書館へ足を運ぶことができない人のために、来館しなくても利用できるサービスの検討 →「図書館が多様な学びや読書、情報ニーズに対応することで市民の知る権利、学ぶ権利を保障し、個人の自立を支えることで、持続可能な社会がつけられている。」	○大きな活字の図書、LLブック、点字図書、オーディオブックの貸出 ○ルーペ、リーディングトラッカーなど読書補助器具の設置 ○布絵本の収集と貸出 ・ボランティアによる『広報真庭』の音訳版作成[中央] ・映画祭で手話通訳、要約筆記の提供[中央] ・「布えほんをつくろう」実施[中央・落合] ・館内の棚表示にピクトグラムを追加[中央] ・館内の案内や差し込みを、簡単な日本語やアイコン付きなど分かりやすいものへ少しずつ変更[蒜山]

みらい計画（基本方針・□具体化計画・めざす姿）	R 6 年度 の 取 組
【広報・発信】 図書館がどんなところか、何に取り組んでいるか、何ができるところか等を分かりやすく知らせます。 □図書館だよりや図書館ホームページ、公式 SNS 等の活用 →「市民が図書館の役割や使い方を知り、図書館を自分のものとして感じ、使いこなしている。」	○SNS、HP、公式 Youtube チャンネル、広報真庭、告知放送での情報発信 ○公式 LINE、公式 X(旧 twitter)運用 ○図書館だよりの発行 ○小学校からの見学や職場体験の受け入れ ○中学生の「チャレンジワーク」受け入れ ○小中学校を対象に図書館見学会を実施 ○図書館名を表記する際の共通フォント指定 ○全館共通イベントの開催 ○Library of the Year2024 優秀賞受賞のお祝いイベント実施
【人材の確保・育成】 継続的・長期的な視点を持って図書館を運営する職員を確保、育成します。 職員が司書としての経験を積み、図書館に求められる新たな役割に対応できるよう常にスキルアップしている環境を整えます。 □図書館の専門研修(オンラインによるもの含む)への職員派遣 □新しい情報技術に関する研修受講など情報収集や活用に努める →「司書が市民一人ひとりに適切な情報を提供・案内し、市民が活躍できるよう支援するとともに、自らも市民とともに地域の課題解決に向けて行動している。」	○日本図書館協会中堅職員ステップアップ研修講座 1 を受講・修了(司書 1 名) (R5.10.2-12.12) ○広報について研修講師を招いて研修会実施 ○バリアフリーサービス、著作権、図書の除籍などに関する研修の受講 ○学校図書館問題研究会の全国大会研修会へ学校司書を派遣

(2)子どもの学びへの能動的な貢献(子どもの読書活動推進)

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R 6 年度 の 取 組
【学校図書館の機能強化】 学校教育課、教育総務課、小・中学校、学校司書等と連携し、市立図書館と学校図書館との蔵書の効果的な活用に向けた取り組みを進めます。 □学校図書館蔵書のデータベース化 □学校図書館への図書館システム導入(蔵書管理、貸出返却作業等の電算化) □学校間、学校と市立図書館間の運搬システム導入 □学校司書配置のあり方を検討 →「学校図書館が電算化されて、児童・生徒と教員が市内の全学校図書館と市立図書館の蔵書を横断的に検索し、読書や学習活動に活用している。学校司書による授業参画が充実している。」	○学校司書が週に 1 回市立図書館へ来館し、予約図書の受け取りや選書を行えるよう交通費を確保

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R 6 年度の取組
【学校図書館との連携】 学校図書館が児童生徒や教員にとっての、読書活動の拠点としての「読書センター」、授業に役立つ資料を備え学習支援を行う「学習センター」、情報活用能力を育む「情報センター」であることを教員だけでなく、保護者や市民等に周知します。 □学校図書館を活用した調べ学習、読書活動の支援 □学校司書の研修実施 □学校図書館活用をテーマにした講座等の開催 →「学校図書館法に定められている、学校図書館の目的を、子どもに関わる人たちが共有し、学校図書館が活発に利用されている。」	○学校司書連絡会の実施(毎月) ○学校司書と市立図書館司書の合同会議を年度初めに開催 ○学校司書と学校図書館担当教員との合同研修会実施 ○図書の除籍に関する研修会実施 ○学図研全国大会研修会へ学校司書 1 名派遣
【子どもの学びを支援】 学校と連携して子どもが読む力、調べる力、多様なメディアを使いこなす力をつける支援をします。 □調べ学習の支援 □子ども対象の ICT メディアリテラシーやプログラミングの講座等を実施 →「子どもが生涯にわたって読み、調べ、多様なメディアを使いこなす力を身につけている。」	○学校図書館を通じた児童生徒への図書の貸出 ・「湯原こども教室」で図書館を利用[湯原] ・ほくぼう寺子屋事業への協力 [北房] ・サマースクールへの協力[美甘] ← 蒜山でも R5 年度まではサマースクールを実施していたが、R6 年度からは学校で開催されるようになり図書館では行われなくなった
【教員支援・授業支援】 教員が主体的・対話的で深い学びの視点から授業を行えるよう、支援します。 □教員向け資料の収集等の検討 →「教員が学校司書と連携して授業づくりを行っている。」	○学校図書館を通じた児童生徒への図書の貸出 ○SDG s 関連、プログラミング、防災など教材として活用できる図書の収集 ・学校教育課への資料貸出開始[中央]
【図書館から外(地域)へ】 子どもが過ごす場所に本を届け、身近に本にふれる機会をつくります。 □保育園、幼稚園、こども園、放課後児童クラブ等への自動車文庫の乗り入れや団体貸出の充実 →「子どもに本の豊かな世界を届けられている。」	○こども園や幼稚園、放課後児童クラブ、小学校、白梅塾への配本や読み聞かせの実施 ○小学校、放課後児童クラブへの自動車文庫巡回 ○生涯学習課主催「あそびのわプロジェクト」へブックるんまにわの出動

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R 6 年度取組
【子育て支援】 幼稚園、保育園、こども園のほか健康推進課、子育て支援課、真庭市愛育委員会等、乳幼児や保護者に関連する関係機関との連携を進めながら、図書館における子育て支援体制を整えます。 □乳幼児連れでも気兼ねせず過ごせる環境づくり □ブックスタート事業への協力 □これから親になる人や子育て中の保護者向けの講座や図書館を利用する際の託児の実施 □保育士、幼稚園教諭を対象とした図書館サービスの充実 →「地域ぐるみで子育てを応援していることが市民に伝わり、真庭で子どもを産み、育てることへの安心感が生まれている。」	○ブックスタート事業用リーフレット作成への協力 ・こども園による図書館見学[湯原] ・図書館イベントへこども園の園児を招待[湯原] ・美甘こども園での読み聞かせ [美甘] ・未就学児と保護者を対象とした「親子スイートブック事業」の実施 [落合] ・生涯学習課&愛育委員「おしゃべり広場」への会場提供[中央] ・月 1 回子育て相談会実施[久世] ・子育て支援課「パパママクラス」への協力 [中央] ・絵本コーナーに保護者向けの本を一部排架[久世] ・赤ちゃん用の椅子を設置[蒜山] ・「出張カフェ」時に絵本コーナーを飲食可能とした[蒜山]
【乳幼児とその保護者への働きかけ】 これから親になる人、おなかの中の赤ちゃんとその家族、乳幼児とその保護者がわらべうたや絵本と出会い、親しむ機会を増やします。 □ボランティアと協力して図書館でおはなし会を開催 □乳幼児と保護者が集まる場所へ出向き、読み聞かせを行う機会を増やすことを検討 →「乳幼児の心とことばの豊かな発達には、乳幼児期から本とふれ合い、周りの人に本を読んでもらう温かい体験が大切だということが保護者に伝わっている。」	○図書館で絵本の読み聞かせや手遊び、身体遊びなどを行う「おはなし会」の実施 [中央、北房、落合、久世、湯原、蒜山] ○子育て支援課発信の LINE での図書館のおはなし会情報送信開始・家庭教育支援チーム「ふらっと」が主催する「おしゃべり広場」での絵本の読み聞かせ[中央] ・子育て支援課「パパママクラス」への協力[中央]
【高校生や 10 代の人】 市民団体や個人と協力して、市内の高等学校との連携を深め、高校生や 10 代の人々が将来の可能性を広げるとともに、主体的に地域と関わる機会をつくることで地域への愛着を育めるよう支援します。 □市内の高校と連携し企画展示等の開催 □ICT メディアリテラシー教育、キャリア教育、地域学への支援 □高校生が講師となる体験会や勉強会等、企画段階から参画できる事業を検討 □高校生や 10 代の人々の興味関心に応えられるような資料・情報・場所(メイカースペース)の提供を検討 →「多世代交流が生まれ、高校生や 10 代の人に地域への愛着が育まれている。」	・中学生のチャレンジワークを受入[中央、北房、湯原、久世] ・勝山高校、真庭高校の校外研修受入[中央] ・蒜山高校図書館見学受入[中央] ・久世のユースセンター「manabo-de」の協力で毎週 1 回「まあぶる図書館」を実施[中央] ・ユースワークについての研修会受講[中央] ・「manabo-de」と「若者文化祭」を共催[中央] ・勝山高校文化祭での図書委員企画への協力。ブックるんまにわの出動[中央] ・勝山小学校 6 年生(探究学習)による「集まれ！中央図書館」開催[中央]

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R 6 年度の実組
【子どもの居場所】 図書館を子どもが安心して過ごせる居場所の一つにしていします。 □子どもの成長と興味にあわせた幅広いジャンルの資料を収集 □図書館の 10 代の人向けのコーナーへの多様な資料の充実を図る □子どもが企画段階から参画できる事業の実施 □一人でも友だちとでも自由に過ごせるスペースの整備 →「子どもの成長を地域で見守っている。」	○多様な児童書の収集 ・キッズコーナーに木のおもちゃを置き、子ども同士や親子で楽しめる場を提供[湯原・中央] ・児童書コーナーに工作コーナー常設[中央] ・キッズルームに季節の工作、おりがみコーナーを設け、壁面にかざったり自由に遊んでもらえるようにした[落合]
(3)地域資源の再評価と新たな価値の創出	
みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R 6 年度の実組
【地域の個性と財産の再発見・ビジネス、起業支援】 真庭のひと・こと・ものを図書館の地域資料とするとともに、そこから新しい産業やビジネスが生まれるよう支援します。 □様々な特技やスキルを持つ市民の情報を図書館でデータベース化し、必要とする人とつなげる □各図書館の「特色ある蔵書コーナー」の充実（テーマの再検討含む） □地元の多彩な産業や商業、伝統工芸の魅力を再発見するイベントやプログラムの開催 →「真庭の 7 つの図書館がその地域になくてはならない図書館に育ち、真庭の魅力や新しい価値が図書館で蓄積、増幅している。」	○地域イベントのチラシを館内に設置 ・市内ミニシアターとの共催で「ニュー・ガーデン映画祭」の開催[中央] ・市民がおすすめの本を置いて貸出しもする「一箱図書館」設置[中央、湯原、蒜山] ※湯原は「ひとたな図書館」 ・遺族会と戦争に関する映画上映会を共催[美甘]
【地域の個性と財産の継承】 市民や博物館、公民館等市内施設等との協働・連携により資料や映像、写真等のデジタルアーカイブ化を進めます。 □他自治体の事例研究や地域情報化アドバイザーの活用等、郷土資料のデジタル化や活用の検討 □MIT(真庭ケーブルテレビ)と連携し映像資料のアーカイブ化の検討 □地域郷土資料を活用したイベントの開催等、デジタル化資料の活用方法の提案 →「真庭の歴史や文化が次世代に引き継がれている。」	○地域おこし協力隊メンバーと共に「真庭市立図書館附属みんなの校歌研究室(真庭校歌研究室・MKK)」により校歌収集。まにわとしゃんチャンネルで公開 ○校歌収集の成果をお披露目するイベント「校歌ジャンボリー開催」 ・富原の方をゲストに迎え・「まにわ図書館ラジオ」公開放送[中央] ・「勝山もちより盆踊り」共催[中央] ・温泉ミュージアムへの沼田陽一常設展示コーナー設置に協力[中央] ・山中一揆講座の開催[北房] ・「北房平和の集い」開催[北房] ・市民がおすすめの本を置いて貸出しもする「一箱図書館」設置[中央、湯原、蒜山] ※湯原は「ひとたな図書館」

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R 6 年度 の 取 組
【真庭×SDGs】 真庭市らしい SDGs を再発見し、発信します。 □SDGs の目標で区分した現在の展示コーナーを見直し、身近な産業や市の取り組みを SDGs の取り組みとして捉え直す資料収集と企画展示 →「SDGs の認知度がさらに向上し、市民が自分事として深く理解している。」	○SDGs、ハートフルコーナー(バリアフリー関連)の設置 ・「真庭の SDGs」コーナー設置[中央] ・「SDGs 交流ツアー」の受入れ[中央] ・「植物標本づくり」連続 2 回講座、「100 年前の植物標本展」開催[中央]
(4)知的探究に応えるコンテンツ戦略	
みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R 6 年度 の 取 組
【"真庭"の集積・ひと育て】 真庭のひと・こと・ものを図書館の地域資料とし、市民の学びに活かします。 □真庭のひと・こと・もののデータベース化による、学びたい人と教えることのできる人のマッチングを行います →「図書館で真庭ならではの学びの場が生まれている。」	○市内の商店や会社、団体を紹介する資料の収集 ・富原の方をゲストに迎え「まにわ図書館ラジオ」公開放送[中央] ・地域おこし協力隊を講師に講演会「英雄墓地に眠る日本人」開催[北房] ・蒜山在住の講師による生涯学習講座の開催(羊毛フェルト講座、法話会)[蒜山]
【市民の学びの拠点】 資格や免許を取る、好きなことを究めたい等、学びたくなった時にいつでも学べるよう、資料と環境を整えます。 □放送大学や MOOC(大規模公開オンライン講座)等の活用を検討 □真庭市内、他自治体図書館、国立国会図書館等から資料を取り寄せて提供 □情報探索方法の案内や専門機関の紹介 □オンラインデータベース(新聞、法律・判例等)の充実を検討 →「市内のどこに住んでいても必要な資料や情報を手に入れることができ、市民の学ぶ権利が保証されている。」	○レファレンスサービス(調べものの支援)、協力貸出(他自治体からの資料取寄せ)の実施 ○学習スペースの提供 ・法律情報オンラインデータベースの提供[中央] ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービス提供[中央] ・「古典を読む会」の開催[北房] ・「北房から世界を見てみよう」の開催[北房] ・放送大学公開講座開催[中央] ・「趣味の教室」をしたい方に活動場所を提供する企画を開始[湯原]
【情報環境の整備】 市民のインターネットアクセス環境を保証します。 □図書館内の wi-fi 環境を整備 □ノートパソコンやタブレット等の館内貸出等を検討 □図書館での ICT メディアリテラシー講座、市民の学習会やオンラインイベント、遠隔プログラム受講等の実施 →「図書館が地方と都会とのデジタル・ディバイド解消に貢献している。」	○全館に FREEwi-fi 完備 ・映像シアターでの「イスラム映画祭」や「ニューガーデン映画祭」などでオンラインイベント、会議室でもオンライン研修会を開催[中央]

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R 6 年度取組
【多様な機関との連携】 市民の文化資本の獲得を支援します。 □大学や美術館・博物館等社会教育機関等との連携による共同企画の開催を検討 →「図書館が地方と都会との文化的な格差の解消に貢献している。」	○「森の芸術祭」に合わせて、全館合同イベントや市内事業所などと共催行事を実施 ・放送大学公開講座開催[中央] ・市内ミニシアターとの共催で「ニューガーデン映画祭」の開催[中央] ・「勝山町並みお雛まつり」と連動した企画の実施[中央] ・地域の方と行事を企画した。「平安遊びでタイムスリップ」「しおりをつくろう」「カラフル風ぐるまをつくろう」「初めての草木染体験」「ポチ袋をつくろう」「源氏物語の人間と文化(講演会)」[久世]
(5)市民が繋がる地域交流拠点創出	
みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R 6 年度取組
【市民参画・市民協働】 市民に寄り添い、やりたい気持ちを受け入れ、後押しする図書館になります。 □多彩な人材を巻き込み、市民発案によるイベントやプログラムの開催支援などを実施 →「図書館が市民の新しい活動の場や、移住者や市民同士の新しい繋がりをつなげている。」	・「もちより図書館」の開催[湯原] ・大人向けの手芸や工作教室の開催[中央] ・カルタ、百人一首大会実施[久世、北房] ・図書館そだて会議で市民と一緒に企画したイベントの開催[湯原、蒜山] ・「勝山もちより盆踊り」共催[中央] ・市民有志によるパレスチナ、ガザ関連の上映会を共催[中央] ・市民発案の「北房平和の集い」開催[北房]
【コミュニティづくり】 市内の商店やカフェ等に本を介した交流の場をつくる支援を行います。 □「まち並み図書館」設置者へのヒアリング、ウェブ上の地図への設置場所のマッピングや合同イベント等の検討 →「まち並み図書館」へ訪れた人と設置者の交流や、「まち並み図書館」相互のつながりが生まれている。」	・施設ロビーでのカフェ出店者のおすすめ本や関連図書を展示[湯原] ・図書館のテラスを飲食可能なスペースとして開放[湯原] ・飲食スペースで定期的にテーブルゲームを楽しむ会「コタツのゲーム研究会」を実施[中央]
【居場所づくり】 図書館で静かに過ごしたい、親しい人や司書と語り合いながら本を選びたい等、多様なニーズを持つ市民が心地よく過ごせる環境を整えるよう努めます。 □館内レイアウトの工夫 □図書館の外スペースの活用を検討 →「用事がなくても図書館に行ってみようと思う市民が増えている。」	・飲食スペースや施設ロビーでのカフェやマルシェの出店[湯原、蒜山、中央、北房] ・施設ロビーでの資料展示 [蒜山] ・市民のおすすめ本を展示、貸出する、常設「一箱図書館」を設置[中央、湯原、蒜山] ・静寂読書室の設置[中央、湯原] ・図書館正面スペースでのイベント開催[中央] ・「本でおしゃべり会」の開催[美甘] ・図書館のテラスにベンチとミニテーブルを設置[蒜山] ・地域おこし協力隊と親子クラブとの協働で音楽会を開催[蒜山]

	・絵本コーナーの並びを変更するとともに、保護者向けの本も一緒に配置した[久世] ・読み聞かせ・おしゃべりや交流が出来るスペースとして「お話し室」を開放[久世] ・地域住民の居場所づくりのため、図書館を「ふらっとの日」として定期的に開放し、気軽に誰でも立ち寄れる場所として提供[美甘]
みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R6年度の取組
【図書館から地域へ】 図書館から地域へ出向きサービスを展開します。 ☐ 市民が集まる地域のイベント等への自動車文庫の参加 →「図書館が図書館利用のきっかけをつくり、知る喜びを広めている。」	☐ 市内各種イベントへのブックるんまにわの出動
【デジタルサービス】 来館しなくても提供できるサービスメニューを増やします。 ☐ 動画配信「まにわとしょかんチャンネル」の充実 ☐ オンラインでのイベントの開催 ☐ 地域郷土資料のデジタル化と公開の検討 →「市民が災害時や感染症拡大時等の非常時だけでなく、平時でも時間や場所を問わず図書館を利用できる。」	☐ 「まにわとしょかんチャンネル」のコンテンツの充実 【再生リスト】 図書館イベント 真庭の歌・踊り・祭り おうちで楽しめるおはなし、手遊び、工作遊び まにわ図書館ラジオ 月イチ映画会 真庭市立図書館附属みんなの校歌研究室

○ 「真庭市図書館みらい計画」の取り組み状況について

岡山県北部で「森の芸術祭」が開催され、真庭市内各所でも関連行事が開催されました。図書館でも芸術祭に合わせて、全館合同イベントや市内事業所などと共催行事を行いました。

中央図書館では、飲食スペースに NPO 法人 manabo-de のユースワーカーが常駐し、10 代の子どもたちの居場所ニーズを探る試みが始まりました。「集まれ!! 中央図書館」では、勝山小学校 6 年生が探究学習として一日図書館を運営しました。児童が事前に図書館業務の研修を受け、小さな子に図書館をたのしんでもらう企画を考えました。地区館でも、市民からの提案や市民を講師とした企画が実施されるようになりました。美甘図書館では、定例となっている「手芸倶楽部」が高齢者の方の居場所・コミュニティになり、「家にかえっても誰もいないから、こういうところにくるのもいいねえ」との声も聞かれました。

自分たちのやってみたいことを実現する場として図書館が活用されるようになってきており、このような取り組みが評価され、NPO 法人知的資源イニシアティブが授与する「Library of the Year2024」の優秀賞を受賞しました。

12. 真庭市立図書館のあゆみ

西暦	年号	図書館の出来事	真庭市の出来事
1889	明治 22		真庭郡下和村、吉田村、別所村、真加子村、初和村が合併して中和村となる(6/1) 真庭郡美甘村、黒田村、鉄山村、田口村、延風村が合併して美甘村となる(6/1)
1902	明治 35		真庭郡縣村(中福田村、富掛田村、富山根村、下福田村、上長田村、上長田村が明治 22.6.1 に村制施行により合併して誕生)と茅部村の一部が合併して八束村となる(4/1) 真庭郡徳田村、茅部村の一部が合併して川上村となる(4/1)
1906	明治 39	「郡会に於て図書館設置の議が起こり、山口県阿武郡萩図書館他各地の図書館の状況を調査し、郡会の議を経て、設置を申請」『勝山町史 後編』p.301(12 月)	
1907	明治 40	郡立真庭図書館創設(4 月) 「勝山町字城内九六番地にある真庭高等小学校校舎(明治十六年七月四日建築)を勝山町より真庭郡に寄附し、郡立真庭図書館として、同年九月十三日開館した」『勝山町史 後編』p.301	5 月 勝山町、一宮村、川西村、月田村を合併して勝山町を置く(昭和 24 年月田地区は分離して月田村設置)
1923	大正 12	郡制廃止により、私立真庭教育会に移管され、私立真庭図書館となる	
1946	昭和 21	勝山町営となり勝山図書館と名称変更	
1952	昭和 27	町立勝山図書館となる(蔵書数 2,558 冊 『勝山町史 後編』p.301)	
1953	昭和 28		上房郡砦部町、中津井村、上水田村、水田村が合併して北房町となる(10/1)
1955	昭和 30		真庭郡落合町、津田村、木山村、美川村、河内村、川東村が合併して落合町となる(1/1) 真庭郡勝山町、月田村、富原村が合併して勝山町となる(4/1) 真庭郡久世町、美和村が合併して久世町となる(4/29)
1956	昭和 31		真庭郡湯原町、二川村が合併して湯原町となる(9/30)
1968	昭和 43	勝山公民館が大字本郷に新築となると同時に、町立勝山図書館は同館内に移転 『勝山町史 後編』p.301	

西暦	年号	図書館の出来事	真庭市の出来事
1975	昭和 50	落合町中央公民館完成（落合小学校前方、妙見原地内）に図書室設置(7/20) （「真庭タイムス」昭和 50 年 7 月 10 日発行第 340 号 1 面）	
1977	昭和 52	真庭ライオンズクラブが湯原、勝山、落合三町の図書館に書架を寄贈(7 月) （「真庭タイムス」昭和 52 年 7 月 23 日発行第 450 号 2 面）	
1997	平成 9	「久世エスパスランド」オープン。2 階に久世図書館開館（業務委託）(4/17)	
2003	平成 15		真庭地域合併協議会設置(8/1)
2004	平成 16		県へ合併申請(9/29) 県が合併決定(12/24)
2005	平成 17		合併についての総務省告(1/20)
2005	平成 17	蒜山図書館創設（前・蒜山教育事務組合立図書室）(3/31)	上房郡北房町、真庭郡勝山町、落合町、湯原町、久世町、美甘村、川上村、八束村、中和村が合併して真庭市となる(3/31)
2011	平成 23	久世図書館「子供の読書活動 優秀実践図書館」として選ばれる	「第 2 次真庭市生涯学習基本計画」策定
2012	平成 24	「真庭市図書館基本構想」策定(11 月)	
2013			真庭市が、藻谷浩介氏・NHK 広島取材班著『里山資本主義』（角川新書）で「バイオマス産業杜市として紹介される
2014	平成 26	真庭市立図書館基本計画（仮称）策定を真庭市図書館協議会に諮問(8/28)	「第 1 次真庭市総合計画」策定 「第 1 次真庭市教育振興基本計画」策定
2015	平成 27	図書館システム導入(全館ネットワーク化)(3/1) 「真庭市図書館基本計画」策定(6/18) 図書館についての意見交換会(9/2) 中央図書館整備案についての説明会(10/14,27,11/19) 「真庭市立中央図書館整備基本計画」策定(11/9) 中央図書館建設設計業務プロポーザル審査委員会発足(12/17)	「第 2 次真庭市総合計画 『里山資本主義』 真庭の挑戦」策定(3 月)
2016	平成 28	中央図書館建設設計業務の公募型プロポーザル公告(1/5) 第 1 回真庭市立中央図書館建設設計業務プロポーザル審査委員会(2/5) 第 2 回真庭市立中央図書館建設設計業務プロポーザル審査委員会 建設設計業務の業者決定(3/15) 条例改正により、落合図書室、北房図書室、美甘図書室、湯原図書室が図書館となる（4/1） 全館スタンプラリー開催(4/1～9/30)	「第 3 次真庭市生涯学習基本計画」策定

西暦	年号	図書館の出来事	真庭市の出来事
		真庭市立中央図書館設計についての説明会(第1回 5/12、第2回 7/21、第3回 10/12、第4回 12/14) 月刊「真庭市立図書館だより」刊行開始(6/1) 全館スタンプラリーバス運行(8/18、19) 久世図書館リニューアルオープン(真庭市産の木材を使用し市内業者が製作した書架を設置)(9/15) 中央図書館開館準備作業(蔵書整備・ICタグ導入開始)(10/1) まち並み図書館運用開始(真庭市産の木材を使用し市内業者が製作した書架を勝山町並み保存地区の商店などに設置)(11/6) 中央図書館設計完了(12/22)	
2017	平成 29	中央図書館館長候補者が決定(7/1) 中央図書館工事現場見学会(10/28)	「第2次真庭市教育振興基本計画」策定
2018	平成 30	中央図書館開館に向けての市民ワークショップ～みんなでつくろう みんなの図書館～ 第1回「こんな図書館あったらいいな」嶋田学氏(瀬戸内市民図書館長)基調講演、ワークショップ 会場：勝山文化センター(2/4) 第2回「図書館でこんなことができればいいな」会場：勝山文化センター(2/18) 第3回「わたしたちが図書館でいたいこと」会場：勝山文化センター(3/18) 全館に常勤職員を配置(それまでは臨時職員のみで運営)(4/1) 中央図書館開館準備に伴い、ボランティアによる排架作業(5/19) 中央図書館建築見学会(6/21) 中央図書館プレオープン企画「セバスチャン映画教室」(7/1) セバスチャン・ローデンバック監督 会場：中央図書館映像シアター 中央図書館開館(勝山図書館を移転・旧庁舎をリファイニング) 中央図書館長に秋田繁彦氏が就任(7/3) 「全館ぐるっと一周スタンプラリー」実施(7/3～11/30) 中央図書館サマーフェスタによる「月夜映画会」開始(7/15)	「SDGs 未来都市」に選定される
2019	平成 31/ 令和 1	蒜山図書館が蒜山振興局内に移転・リニューアルオープン(3/9) 中央図書館、北房図書館、落合図書館、蒜山図書館に任期付職員配置(4/1) 自動車文庫ブックるんまにわ運行開始(7/10) 中央図書館来館 10 万人達成。感謝状と記念品を贈呈(11/15)	
2020	令和 2	中央図書館内に図書館振興室設置。中央図書館長に杉浦俊太郎氏が就任(4/1) 美甘図書館、湯原図書館に任期付職員配置(4/1)	

西暦	年号	図書館の出来事	真庭市の出来事
2020	令和 2	湯原図書館が湯原ふれあいセンター内に移転・リニューアルオープン(4/23) 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため臨時休館し、予約資料のみ貸出。行事・自動車文庫運行は休止(4/29～5/10) 公式 Youtube チャンネル「まにわとしょかんチャンネル」開設。ボランティアの協力で家でたのしめる遊びやお話を配信(5/15) ドライブインシアターin まにわ 初開催(8/8)	
2021	令和 3	「真庭市図書館みらい計画(真庭市図書館基本計画・子ども読書活動推進計画)」策定(5/21) 杉浦館長退任に伴い、三ツ宗宏教育長が中央図書館長を兼務(7/1) 市内小中学校図書館蔵書データベース化作業開始(2021/7/14～2022/9/30 完了)	「第 2 次真庭市総合計画「ひと」「まち」「市役所」 『里山資本主義』 真庭の挑戦」改訂(12 月)
2022	令和 4	中央図書館長に西川正氏が就任(4/1) 図書館利用者カード申込書から性別欄を削除(4/1) 中央図書館が国立国会図書館の「図書館等向けデジタル化資料送信サービス」参加館となる(6/1) 「まにわ図書館ラジオ」放送開始(7/3)	「第 3 次真庭市教育振興基本計画」策定(3 月) 「第 4 次真庭市生涯学習基本計画」策定(3 月)
2023	令和 5	「真庭市立図書館附属みんなの校歌研究室」開始(6 月) 久世図書館空調工事のため、エスパスホール 1 階ホワイエにて臨時開館(11/2～2/29) 市立図書館蔵書管理システム更新・機器入替のため休館(11/13～16) 学校図書館図書館蔵書管理システム導入(11/20～11/24)	
2024	令和 6	図書館ホームページリニューアル(4/1) Library of the Year 2024 優秀賞受賞(9/30)	
2025	令和 7	図書館キャラクター決定「ジテン」(1/7)	「第 3 次真庭市総合計画」策定

令和6年度(2024年度)
真庭市立図書館 図書館年報

真庭市教育委員会生涯学習課 図書館振興室発行
令和7年(2025年)7月



本があるから、できること

真庭市立図書館